

Teku-Teku
FEATURE

水の産地 やまなし

おいしい水は山から届けられていた

八右衛門出口湧水（北杜市）

大木の根元からこんこんと湧き出す湧水。

ひんやりと冷たい透き通った水は、まさに自然からの恵みそのもの。



山々がもたらす豊富な水

山梨県は、「名水百選」と「平成の名水百選」に7カ所が選出されている名水の産地。その水は山から来ているのだと、火山の専門家、山梨県富士山科学研究所主幹研究員の内山高さんは語る。

「火山のある場所は基本的に湧水が豊富です。山梨では、富士山や八ヶ岳が知られています。火山がどのように来てきたか、という火山活動や噴火の歴史は、水がどこで山に染み込み、どういう経路で湧水や地下水としてもたらされるかと、リンクしているのです」

湧水は、溶岩の筋の末端部分から湧き出していることが多いという。

「富士山は山が若く谷が深く削られていないため、標高の低い所から水が湧き出しています。しかし、富士山より古い八ヶ岳は、谷が深く削られているので、標高の高い場所にも湧水がたくさんあり、川になって滝ができています」

そんな山々からの恵みである水には、さまざまな特徴がある。

「例えば、八ヶ岳の水は安山岩といわれる種類の溶岩層を通っているので、適度なミネラル分を含んでいます。特に標高1000メートル前後には、八ヶ岳の深層を通った水量豊富な湧水群があります。」

一方、富士山の水は同じ火山でも八ヶ岳と異なり玄武岩といわれる種類の溶岩層を通るため、バナジウムを豊富に含んでいます。八ヶ岳や甲斐駒ヶ岳などと比べて数十倍から百倍以上。同じ玄武岩でも、伊豆大島の三原山や三宅島は、それほどバナジウムは含まれていないので、やっぱり富士山特有のものでしょうかね」

さまざまな地質から生まれる水の魅力

「富士吉田などこの辺りの富士山の北麓地域では、山からの冷たくミネラル豊富な地下水を生活用水としてくみ上げ使用しています。ぼくがここに赴任したとき、コーヒーマーカーに浄水器を付けようかって話したら、ここでは必要ないですよ、味が変わっちゃいますよって言われました」

そしてもう一つ、特徴的な水を産み出しているのが甲斐駒ヶ岳。ミネラルウォーターの産地として全国的に有名な「南アルプス」は、この甲斐駒ヶ岳のことを指している。

「甲斐駒ヶ岳は火山ではなく、花こう岩、いわゆる御影石です。日本で一般的なおいしい水が生まれるといわれているのは、一つが火山で、もう一つが花こう岩質の地層。花こう岩は、ナトリウムやカリウムをはじめいろいろな元素を含んでいます。また、風化しやすく水が深くまで浸透していき、長い時間をかけて湧出するので、豊富なミネラル分が程よく混ざった透明感のある水になります。また、花こう岩は自然景観もいいですよね」

「山の団十郎」ともいわれる甲斐駒ヶ岳は花こう岩質の岩肌が白く輝き、そこから麓へ向かう尾白川はエメラルド色の流れをなしている。県内では、他に西沢溪谷、瑞牆山、昇仙峡などが溪谷美で知られ、平成の名水百選に選ばれている。

「これだけ、火山や花こう岩などいろいろな山が集まっていて、それぞれに特徴的な水がある、というのは山梨の水の魅力といえます」



八右衛門出口湧水(北杜市)で水を採取する内山さん



山梨県富士山科学研究所 主幹研究員 内山 高さん

山梨県富士山科学研究所

富士吉田市上吉田剣丸尾5597-1
TEL.0555-72-6211 開館時間/9:00~17:00
休館日/年末年始(12/29~1/3)

周囲には散策路が巡らされ、富士山の溶岩の上に形成された自然の観察が楽しめる。



[北杜市]
八ヶ岳南麓高原湧水群
女取湧水

八ヶ岳南麓の標高1000m前後には、個性豊かな湧水群が形成されている。その一つ女取湧水は、標高の高い位置にあり女取川の水源となっている。

名水百選



[北杜市]
白州・尾白川

花こう岩が浸食された奇岩と清澄で豊富な水の流れて形成され、渓谷沿いに整備された遊歩道では、変化に富んだ渓谷美を楽しめる。

名水百選

[南都留郡忍野村]
忍野八海 湧池

逆円すい状をした池で富士山を背景とした眺めが美しい。木花開耶姫命により湧出したという伝説が残っており、木花開耶姫命の祭りでは、みこしをこの池の水で洗い浄めるのが恒例となっている。

名水百選

